## 地域銀行の平成23年3月期決算の概要

## 1. 損益の状況

- 実質業務純益は、資金利益が減少したものの、債券売却益の増加等により、前期に比べ▲0.5%と僅かながら減少。
- 当期純利益は、株式等関係損益が悪化したものの、与信関係費用の減少により、 前期に比べ 1.4%と僅かながら増加。

(単位:億円)

	21年3月期	22年3月期	23 年 3 月期	前期比
業務粗利益	43,599	49,858	50,002	143
資金利益	44,812	43,517	43,184	332
役務取引等利益	4,821	4,527	4,585	57
債券等関係損益	6,768	1,057	1,552	494
うち、債券等償却(▲)	5,197	190	217	27
経費(▲)	32,165	31,775	32,003	228
実質業務純益	11,432	18,082	17,998	84
与信関係費用(▲)	11,834	7,206	6,145	1,061
株式等関係損益	4,132	338	1,070	731
うち、株式等償却(▲)	5,007	759	929	169
当期純利益	4,138	6,437	6,527	90

<sup>(※) 23</sup>年3月期の与信関係費用には、東日本大震災による与信関係費用が含まれている。

21 年 3 月期当期純利益は、預金保険機構から足利銀行に実施された金銭贈与 2,566 億円を除いて集計。 (参考)

	21年3月期	22年3月期	23 年 3 月期
貸出金(末残)	204.9 兆円	204.8 兆円	207.9 兆円

## 2. 不良債権の状況

○ 不良債権額は前期に比べ僅かながら増加、不良債権比率は横ばい。

	21 年 3 月期	22年3月期	23 年 3 月期
不良債権額	7.1 兆円	6.6 兆円	6.7 兆円
不良債権比率	3.4 %	3.2 %	3.2 %

## 3. 自己資本比率の状況

〇 自己資本比率は前期に比べ上昇。

	21 年 3 月期	22 年 3 月期	23 年 3 月期
自己資本比率	10.5 %	11.3 %	11.6 %

- (注1) 21年3月期の集計対象は109行(地方銀行64行、第二地方銀行44行及び埼玉りそな銀行) 22年3月期の集計対象は107行(地方銀行64行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行)
- 23年3月期の集計対象は106行(地方銀行63行、第二地方銀行42行及び埼玉りそな銀行) (注2) 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。
- (注3) 与信関係費用及び債券等償却、株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。
- (注4) 21年3月期及び22年3月期の計数については、業績修正等を行った銀行があるため、過去の当庁公表数値と異なる。